

# 熊本市域街路樹再生計画について

## ■計画の概要

- 熊本市の道路にある街路樹は、安全性や、景観性の低下、維持管理のための財政負担の増加など、様々な課題を抱えており、「熊本市街路樹再生計画策定委員会」を設置し、令和2年(2020年)3月に本計画を策定。
- 「幹線道路ネットワーク」、「防災・減災」、「景観」の観点から、「(主)熊本高森線(電車通り)」と「(主)熊本益城大津線(第二空港線)」の2路線を重点路線として選定。



## ■計画の実施の中止に至る経緯

### ● 報道や市民からの様々な声

- ✓ 報道や市民の方々から、**伐採を中止し、街路樹を残す要望**が寄せられた
- ✓ 計画策定のプロセスや街路樹空間の**将来の詳細な姿**を市民へ丁寧に説明する必要性を認識
- ✓ 令和3年6月25日の記者会見で、**計画の実施を中断し、委員会を再開**。  
⇒ 議論を深め、丁寧な説明と必要な見直しを行う旨を表明

## ■危険な樹木の伐採

- 日々の点検等により倒木の危険性があると判断した街路樹については、通行の安全性の確保の観点から伐採を行う。  
(ホームページに公表)



【5.20伐採】通町筋



【7.7伐採】熊本玉名線

## ■街路樹再生計画策定委員会

- 令和3年8月30日  
第4回街路樹再生計画策定委員会
  - 現計画における対応根拠の整理、将来像
  - 市民説明、意見聴取を踏まえた将来像
  - 公民連携の推進・拡充に向けた議論と試行的な取り組み

上記内容を今後の委員会で議論を行うこととなった。



10年後も50年後も市民が誇れる街路樹に